

監督会議連絡事項

1. 競技上の規定

- ベンチ入りする選手は、ゴールキーパー最小 1 名、最大 2 名。プレイヤー最小 5 名、最大 20 名とする。尚、試合前又は試合中に、試合進行のために必要な人数（ゴールキーパー 1 名を含め 6 名）を氷上に揃えることが出来なくなった時点で没収試合とし、0 対 15 で当該チームの敗戦とする。
- 登録された責任者（監督、コーチ等）がベンチに不在のチームは没収試合とし、0 対 15 で当該チームの敗戦とする。ベンチ入りスタッフは最小 1 名、最大 6 名とする。スタッフとは、監督、コーチ、トレーナー、あるいは部長・副部長等とし（公）日本アイスホッケー連盟に登録されている者とする。但し、学生スタッフ（ドアマン、マネージャー、トレーナー）は除く。ベンチ入りする学生スタッフはフルフェイスマスクのヘルメットを着用すること。
- 外国籍学生の試合出場は、1 校につき 3 名以内とする。
- 対戦表の左側のチームを仮ホームチームとし、ユニフォームの色を選択出来る。1、2 回戦は監督会議で確認を行うが、3 回戦以降はチーム間で協議すること。
- 試合でのホームとビジターは、試合開始前のパックスにて決定する。その際、仮ホームチームが裏表を選択出来る。
- 練習時間は 10 分、競技時間は各ピリオド正味 20 分、インターバル 10 分とする。第 3 ピリオド終了時に同点の場合は、3 分間の休憩の後、サイドチェンジを行わず、正味 5 分間のスケーター 3 対 3 によるサドンデス方式の延長ピリオドを行う。なお決しない場合、整氷をせず、レフェリーが氷面を確認し、両サイドを使用することがどちらかのチームに不利になると判断した場合には、レフェリーが使用するサイドを決定し、5 名によるペナルティ・ショット・シュートアウトを行う。なお決しない場合は、1 名ずつのサドンデス方式によるペナルティ・ショット・シュートアウトを行う。
- 国際競技規則第 9 条 3 において JIHF2021-2022 発第 312 号の通知通り、今大会から「タイダウストラップの装着」を適用する。警告後に従わない場合、マイナー・ペナルティが科される。
- 準々決勝、準決勝、三位決定戦、決勝戦については、ゴール判定に疑義が生じた場合「ビデオサポートシステム」を使用する。使用方法については以下のとおり。
 - ・レフェリー及びゴールジャッジが確認できなかったゴール判定についてのみ、レフェリーの判断で定点カメラ映像を再生し、確認を行う。
 - ・システムの映像はあくまでレフェリーをサポートするものとして活用され、映像確認後に判定を下すのはレフェリーである。
 - ・チームは、プレーの映像確認を要求する権限を有していない。
 - ・レフェリーが映像確認をする際には、レフェリー及びレフェリースーパーバイザーがこれに立ち会う。
 - ・レフェリースーパーバイザーが不在の場合は、ゲームスーパーバイザーがこの任務を補助するため映像確認に立ち会うことができる。
 - ・ゴール有無の映像確認は、当該プレー直後の、プレー中断時にのみ行なわれる。（試合再開後ならびに試合終了後に、遡って審議される事はない）
 - ・レフェリーは、レフェリー自身の判断でキックショット、インクリーズ等の疑いを抱いた場合もビデオ映像の確認をすることができる。なお、ハイスティックについては、当システムでの判定は行わない。

2. 選手控室

各選手控室の入り口に使用するチーム名を掲示する。控室の鍵は、各会場の競技本部において貸し出す。試合終了後は速やかに退出し、鍵を競技本部に忘れずに返却すること。貴重品の管理については当該チームが責任を持って十分留意のうえ管理すること。主催・主管は責任を負わない。

3. オールメンバー表の提出

オールメンバー表は当競技会指定の様式を使用し、試合開始 1 時間前までに各会場の競技本部に 1 部提出すること。当該試合の両チームには、メンバー表のコピーを 1 部配布する。

4. 試合開始時刻と試合前の練習

対戦表に記載されている時刻は試合開始の予定時刻。前の試合が早く終了しても次の試合の開始時刻の繰上げは行わない。試合前の練習は、原則として整氷を行わず、試合開始予定時刻の 25 分前から 10 分間行う。オフィシャルからの指示により練習を開始すること。前の試合の終了時刻により変更がある場合は、競技役員の指示に従うこと。

5. 選手ベンチ

対戦表の左側のチームが、オフィシャル席から見て左側のベンチを使用する。

6. 競技記録・速報

各試合の経過は、(公財)日本アイスホッケー連盟ホームページで速報を行う。結果は各会場で掲示する。

試合終了後、選手控室の鍵と交換でゲームシートのコピーを各チームに配布する。

7. Jアラート発令時の対応

試合中、Jアラートによる警報が発令された場合はブザーにより試合を中断し、安全確認後、試合を再開することとする。その他、状況によりゲームスーパーバイザーの指示に従うこと。

8. オフアイスオフィシャル

当番校担当者は全員、試合開始予定時刻の 1 時間前に各会場の大会本部に集合し、競技役員の指示を受けること。その際、「インカレオフィシャル担当表」を記載し持参すること(2 チーム合同の場合は、大会本部にて人員配置を調整する)。

9. 閉会式並びに表彰式

表彰式は、3 位以上のチーム及び個人賞の対象者で決勝戦の終了後に準備が整い次第リンク内で行う。

10. 医療救護

体調不良等の場合は本部まで連絡を下さい。

期間中の休日・夜間の当番医療機関はプログラム P.119 を参照下さい。

11. その他

- 選手・役員は試合、オフィシャル、観戦を問わず、会場入りの際には必ず ID を持参し、提示すること。
- 選手控室のシャワーの使用は禁止とする。

12. 各会場競技本部連絡先

- テクノルアイスパーク八戸〔競技本部〕 TEL 080-1854-8844
リンク主任 駒津英司
- 三沢アイスアリーナ〔競技本部〕 TEL 090-2991-3400
リンク主任 古田輝祈
- FLAT HACHINOHE〔競技本部〕 TEL 090-7930-0216
リンク主任 山村正考
- ふくちアイスアリーナ〔競技本部〕 TEL 090-3363-6064
リンク主任 夏堀健一